

規制区分

処方箋医薬品
注意－医師等の処方箋により使用すること

合成セファロsporin製剤

セファメジン[®]α注射用0.25g/0.5g/1g/2g

Cefamezin[®]α 0.25g・0.5g・1g・2g for Injection
注射用セファゾリンナトリウム水和物

本剤の色、pH <添付文書記載値>
色：白色～微帯黄白色の結晶
pH（生理食塩水に溶解，2g/100mL）：4.6～6.3
pH変動試験（生理食塩水に溶解，2g/100mL）：
pH3.90で白色沈殿

セファメジンα注射用 配合変化表 <本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 pH：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 pH変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) pH3.90で白色沈殿>

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観/pH/残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
＜112 催眠鎮静剤，抗不安剤＞						[4] ベンゾジアゼピン系製剤						
1	ドルミカム注射液10mg	アステラス	ミダゾラム	10mg/2mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明	無色澄明		無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						3.3	4.9		5.0	5.2	5.5	
							100.0		98.6	99.7	97.7	
＜114 解熱鎮痛消炎剤＞						[4] ピラゾン系製剤						
2	メチロン注25%	第一三共	スルピリン水和物	500mg/2mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明	無色澄明		無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						7.0	6.3		6.6	6.5	6.5	
							100.0		100.1	100.2	99.0	
＜114 解熱鎮痛消炎剤＞						[9i] その他						
3	ロピオン静注50mg	科研	フルルビプロフェンアキセチル	50mg/5mL	1g/Sal. 100mL	白色の乳濁液	白色の乳濁液		白色の乳濁液	白色の乳濁液	白色の乳濁液	
						6.1	5.2		5.3	5.4	5.6	
＜117 精神神経用剤＞						[9i] その他						
4	アタラックスP注射液 (50mg/ml)	ファイザー	ヒドロキシジン塩酸塩	50mg/1mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明	無色澄明※		無色澄明	無色澄明	無色澄明	※配合時白濁、振り混ぜた後無色澄明
						4.3	5.2		5.4	5.4	5.7	
							100.0		99.6	100.3	99.7	
＜121 局所麻酔剤＞						[4] キシリジン系製剤						
5	キシロカイン注射液0.5%	藤沢	リドカイン (リドカイン塩酸塩)	4mL	1g	無色澄明	黄色澄明	同左 ₂	同左 ₄	同左 ₈	同左	
						6.85	5.55	5.59 ₂	5.60 ₄	5.69 ₈	5.85	
							100.0	103.0 ₂	102.0 ₄	103.0 ₈	93.0	
＜124 鎮けい剤＞						[2] アトロピン系製剤						
6	硫酸アトロピン注射液タナベ	田辺製薬	アトロピン硫酸塩水和物	0.5mg/1mL	1g/D.W. 5mL	無色澄明	無色澄明	同左 ₂	同左 ₄	同左		
						4.7	5.3	5.34 ₂	5.34 ₄	5.4		
							100.0			100.0		
7	ブスコパン注射液	ペーリンガー 田辺	ブチルスコポラミン臭化物	20mg/1mL	1g/D.W. 5mL	無色澄明	無色澄明	同左 ₂	同左 ₄	同左		
						4.00	5.31	5.32 ₂	5.31 ₄	5.37		
							100.0			97.0		
＜211 強心剤＞						[3] ジギタリス製剤						
8	ジゴシン注	中外	ジゴキシン	0.25mg/1mL	1g/Sal. 250mL	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左 ₈	同左	
						6.23	5.09		5.11	5.28 ₈	5.43	
							100.0				98.0	
＜211 強心剤＞						[5] カフェイン系製剤						
9	ネオフィリンM注	エーザイ	ジプロフィリン	300mg/2mL	1g/D.W. 3mL		僅微黄色澄明	同左 ₂	同左	同左		
							5.30	5.30 ₂	5.29	5.34		
							100.0		96.0	96.0		
＜211 強心剤＞						[9i] その他						
10	イノバン注200mg	協和発酵	ドパミン塩酸塩	200mg/10mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明	無色澄明		無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						4.1	5.0		5.1	5.2	5.6	
							100.0		99.6	99.2	98.5	
＜213 利尿剤＞						[9i] その他						
11	ラシックス注20mg	サノフィ・アベ ンティス＝日 医工	フロセミド	20mg/2mL	0.5g/Sal. 100mL	無色澄明	無色澄明		無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						9.1	5.9		6.0	5.9	5.9	
							100.0		99.5	99.7	100.3	

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水，Sal.は生理食塩液，GuI.はブドウ糖注射液，XYIは0.5%リドカイン注射液，Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					備考			
						配合剤	配合後							
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間		
＜217 血管拡張剤＞						[1] 冠血管拡張剤								
12	ベルサンチン注射液	ペーリンガー - 田辺	ジピリダモール	10mg/2mL	1g /D.W. 5mL	黄色澄明 2.74	黄色澄明 4.25	同左 ₂ 4.52 ₂	同左 ₄ 4.54 ₄	同左 4.56	98.0	97.5	99.8	配合剤の添付文書に「ジピリダモールの化学的性質により配合変化を起こしやすいので、他の薬剤との混合注射はしないこと」と記載
12	ベルサンチン注射液	ペーリンガー - 田辺	ジピリダモール	10mg/2mL	1g /Sal. 250mL	黄色澄明 2.80	淡黄色澄明 4.24	同左 100.0	同左 4.30	同左 ₈ 4.37 ₈	同左 4.48	97.5	99.8	配合剤の添付文書に「ジピリダモールの化学的性質により配合変化を起こしやすいので、他の薬剤との混合注射はしないこと」と記載
13	シグマート注12mg	中外	ニコランジル	12mg /Sal. 100mL	1g /Sal. 100mL	無色澄明 6.7	無色澄明 5.9	無色澄明 100.0	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	無色澄明 6.0	99.8	99.8	
＜219 その他の循環器官用薬＞						[0i] その他								
14	バルクス注10μg	大正製薬 - 大正富山	アルプロスタジル	10μg/2mL	1g /Sal. 100mL	白色の乳濁液 5.4	白色の乳濁液 5.3	白色の乳濁液 5.4	白色の乳濁液 5.4	白色の乳濁液 5.7				*配合剤自体が乳濁液のため、配合後も外観変化の判定不能 配合剤の添付文書に「本剤を輸液以外の他の薬剤と混和して使用しないこと」と記載
15	ニコリン注射液100mg	武田	シチコリン	100mg/2mL	0.5g /Sal. 100mL	無色澄明 7.0	無色澄明 6.1	無色澄明 100.0	無色澄明 6.1	無色澄明 6.0	無色澄明 6.0	99.0	99.0	
16	20%マンニトール注射液「日研」	日研	D-マンニトール	20% 100mL	1g	無色澄明 5.40	無色澄明 4.71	同左 ₂ 5.65 ₂	同左 ₄ 5.50 ₄	同左 5.80	同左 5.85	94.1	94.1	配合後は37℃の恒温機内に保管
＜219 その他の循環器官用薬＞						[0J] 配合剤								
17	グリセオール注	大塚工場 - 中外	濃グリセリン・果糖	200mL	2g	無色澄明	無色澄明 4.46	同左 4.48	同左 4.50	同左 4.52	同左 4.81	97.6	97.6	
＜223 去たん剤＞						[4] ブロムヘキシン製剤								
19	ピソルボン注射液	ペーリンガー - 田辺	ブロムヘキシン塩酸塩	40mg/20mL (10管)	1g /D.W. 20mL	無色澄明 2.68	白色沈殿							
＜232 消化性潰瘍剤＞						[5] H ₂ 遮断剤								
20	タガメット注射液200mg	藤沢	シメチジン	200mg/2mL	1g /Sal. 10mL	無色澄明 5.53	微黄色澄明 5.78	白濁・沈殿						
20	タガメット注射液200mg	藤沢	シメチジン	200mg/2mL	2g /Sal. 25mL	無色澄明 5.53	僅微黄色澄明 5.61	白色沈殿						
20	タガメット注射液200mg	藤沢	シメチジン	200mg/2mL	2g /Sal. 100mL	無色澄明 5.53	僅微黄色澄明 5.57	同左 5.52	同左 5.64	同左 5.65	同左 5.68	99.0 (99.7)	99.0 (99.3)	
21	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン	20mg/2mL	2g /Sal. 25mL	無色澄明 5.97	白色物質析出							
21	ガスター注射液20mg	アステラス	ファモチジン	20mg/2mL	2g /Sal. 100mL	無色澄明 5.97	無色澄明 5.58	100.0	無色澄明 5.73	無色澄明 5.77	無色澄明 5.91	99.2	99.2	
22	ザンタック注射液100mg	GSK = 第一三共	ラニチジン塩酸塩	100mg/4mL	1g /Sal. 100mL	無色澄明 7.0	無色澄明 6.7	無色澄明 100.0	無色澄明 6.7	無色澄明 6.7	無色澄明 6.5	100.9	100.9	
＜232 消化性潰瘍剤＞						[9i] その他								
23	ドグマチール注射液	藤沢	スルピリド	50mg/2mL	0.5g /XY2mL		微黄色澄明 5.34	同左 ₂ 5.39 ₂	同左 ₄ 5.45 ₄	同左 5.49	101.2	101.2		
＜232 消化性潰瘍剤＞						[9A] 動物製剤								
24	ソルコセリル「注」	東菱 - 大鶴	幼牛血液抽出物	2mL	1g /D.W. 3mL	微黄色澄明 6.73	僅微黄色澄明 6.18	同左 ₂ 6.13 ₂	同左 ₄ 6.09 ₄	同左 6.06	同左 5.99	102.0	98.0	

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩水、Gul.はブドウ糖注射液、XYは0.5%リドカイン注射液、Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観/pH/残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
＜239 その他の消化器官用薬＞						[9i] その他						
25	プリンペラン注射液10mg	アステラス	塩酸メトロプロラミド	10mg/2mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 3.1	無色澄明 5.1 100.0	無色澄明 5.1 99.6	無色澄明 5.1 99.6	無色澄明 5.4 100.4		
＜245 副腎ホルモン剤＞						[2] コルチゾン系製剤						
26	ソル・コーテフ注射用100mg	ファイザー	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム	100mg*/Sol. 2mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 7.5	無色澄明 7.1 100.0	無色澄明 6.9 99.2	無色澄明 6.8 100.1	無色澄明 6.5 98.8	*：ヒドロコルチゾンとして100mg/ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウムとして133.7mg	
27	サクシゾン	日研	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム	100mg*/Sol. 2mL	1g/D. W. 5mL	無色澄明 6.85 100.0	同左 ₂ 6.78 ₂	同左 ₄ 6.75 ₄	同左 6.69 100.0		*：ヒドロコルチゾンとして100mg/ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウムとして133.7mg	
28	サクシゾン300	日研	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム	300mg*/D. W. 20mL	1g/D. W. 20mL	白色の塊 7.30 100.0	無色澄明 7.21 99.0	同左 7.21 99.0			*：ヒドロコルチゾンとして300mg/ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウムとして401.1mg	
＜245 副腎ホルモン剤＞						[4] フッ素付加副腎皮質ホルモン製剤						
29	デカドロン注射液	万有	デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム	33mg*/10mL(20管)+D. W. 10mL	1g/D. W. 20mL	無色澄明 7.80	無色澄明 7.64 100.0	同左 7.57 101.8			*：デキサメタゾンリン酸エステルとして40mg/デキサメタゾンとして33mg	
30	オルガドロン注射液	三共	デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム	1.9mg*/0.5mL	1g/D. W. 20mL	無色澄明 8.03	僅微黄色澄明 6.10 100.0		同左 6.09 99.4		*：デキサメタゾンリン酸エステルナトリウムとして2.5mg/デキサメタゾンとして1.9mg	
29	デカドロン注射液	万有	デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム	3.3mg*/1mL	1g/Sal. 250mL	無色澄明 7.66	無色澄明 6.09 100.0	同左 6.13	同左 ₈ 6.11 ₈	同左 6.05 99.8	*：デキサメタゾンリン酸エステルとして4mg/デキサメタゾンとして3.3mg	
31	リンデロン注	塩野義	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム	4mg*/1mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 8.40	無色澄明 6.79 100.0	同左 ₂ 6.61 ₂ 98.0 ₂	同左 ₄ 6.45 ₄ 96.0 ₄	同左 ₈ 6.20 ₈ 95.0 ₈	同左 6.18 95.0	*：ベタメタゾンリン酸エステルナトリウムとして5.3mg/ベタメタゾンとして4mg
31	リンデロン注	塩野義	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム	20mg*/5mL(5管)+D. W. 15mL**	1g/D. W. 20mL	無色澄明 7.56	無色澄明 7.41 100.0	同左 7.36 97.1			**：リンデロン(4mg/1mL)6管と注射用水を18mLを混合した後20mLをとる *：ベタメタゾンリン酸エステルナトリウムとして5.3mg/ベタメタゾンとして4mg	
＜245 副腎ホルモン剤＞						[6] プレドニゾン系製剤						
32	水溶性プレドニン10mg	塩野義	プレドニゾンコハク酸エステルナトリウム	200mg*(20管)/D. W. 20mL	1g/D. W. 20mL	白色の塊 6.78 100.0	無色澄明 6.78 100.0	同左 6.76 102.5			*：プレドニゾンコハク酸エステルとして255.6mg/プレドニゾンとして200mg	
33	ソル・メドロール1000	ファイザー	メチルプレドニゾンコハク酸エステルナトリウム	1g*/Sol. 16mL	1g/D. W. 20mL	無色澄明 7.6	無色澄明 7.6 100.0	無色澄明 7.5 99.4	無色澄明 7.5 99.6	無色澄明 7.3 98.1	*：メチルプレドニゾンコハク酸エステルナトリウムとして1326.0mg/メチルプレドニゾンとして1000mg	
34	デボ・メドロール20mg	住友 - アップジョン	メチルプレドニゾン酢酸エステル	200mg/10mL(10管)+D. W. 10mL	1g/D. W. 20mL	白色の懸濁液 6.64	白色の懸濁液 5.11	白色の懸濁液 5.34				
＜249 その他のホルモン剤（坑ホルモン剤を含む。）＞						[2] すい臓ホルモン剤						
35	ヒューマリンR注100単位/mL	リリー	ヒトインスリン（遺伝子組換え）	1000単位/10mL	1g/Sal. 10mL	無色澄明 7.3	無色澄明 6.1 100.0	無色澄明 6.1 100.3	無色澄明 6.1 99.3	無色澄明 6.2 99.4		
＜290 その他の個々の器官系医薬品＞						[0i] その他						
36	セファランチン注10mg	化研生薬	セファランチン	10mg/2mL	0.5g/Sal. 100mL	微黄色澄明 3.2	無色澄明 5.2 100.0	無色澄明 5.4 100.6	無色澄明 5.5 100.6	無色澄明 5.7 99.4		
＜312 ビタミンB ₁ 剤＞						[1] ビタミンB ₁ 剤						
37	メタボリンG注射液20mg	武田	チアミン塩化物塩酸塩	20mg/2mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 3.2	無色澄明 4.6 100.0	無色澄明 4.6 99.5	無色澄明 4.7 99.5	無色澄明 4.8 98.8		

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D. W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, XYIは0.5%リドカイン注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6~6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観/pH/残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
＜312 ビタミンB ₁ 剤＞						[2] ビタミンB ₁ 誘導体製剤						
38	アリナミンF50注	武田	フルスルチアミン塩酸塩	50mg*/20mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 3.98	無色澄明 4.67	同左 ₂ 4.73 ₂	同左 ₄ 4.76 ₄	同左 ₈ 4.93 ₈	同左 5.21	*：フルスルチアミンとして50mg/フルスルチアミン塩酸塩として54.58mg
＜313 ビタミンB ₁ 剤(ビタミンB ₁ 剤を除く。)>						[1] ビタミンB ₂ 剤						
39	フラビタン注5mg	トアエイヨー	フラビンアデニンジヌクレオチド	5mg/1mL	1g/Sal. 100mL	黄色澄明 5.74	黄色澄明 5.20	同左 ₂ 5.36 ₂	同左 ₄ 5.41 ₄	同左 ₈ 5.55 ₈	同左 5.68	
40	ビスラーゼ注射液20mg	トアエイヨー	リボフラビンリン酸エステルナトリウム	20mg*/2mL	1g/D.W. 3mL	橙色澄明 5.64	橙色澄明 5.34	同左 ₂ 5.36 ₂	同左 ₄ 5.37 ₄	同左 5.40	同左 5.54	*：リボフラビンとして20mg
＜313 ビタミンB ₁ 剤(ビタミンB ₁ 剤を除く。)>						[2] ニコチン酸系製剤						
41	ナイクリン注射液20mg	トアエイヨー	ニコチン酸	20mg/1mL	1g/Sal. 250mL	無色澄明 6.56	無色澄明 5.69	同左	同左 5.64	同左 ₈ 5.71 ₈	同左 5.66	
＜313 ビタミンB ₁ 剤(ビタミンB ₁ 剤を除く。)>						[3] パントテン酸系製剤						
42	パントール注射液500mg	トアエイヨー	パントノール	500mg/2mL	1g/D.W. 3mL		僅微黄色澄明 5.15	同左 ₂ 4.81 ₂	同左 ₄ 4.90 ₄	同左 4.92	同左 5.62	
42	パントール注射液500mg	トアエイヨー	パントノール	500mg/2mL	1g/Sal. 5mL	無色澄明 5.81	無色澄明 5.23			同左 5.29	同左 5.43	
＜314 ビタミンC剤＞						[0i] ビタミンC製剤						
43	ビタシミン注射液100mg	武田	アスコルビン酸	100mg/1mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 4.53	無色澄明 6.13	同左 ₂ 6.35 ₂	同左 ₄ 6.50 ₄	同左 ₈ 6.67 ₈	同左 6.70	
43	ビタシミン注射液100mg	武田	アスコルビン酸	100mg/1mL	1g/Sal. 250mL	無色澄明 7.16	無色澄明 5.91	同左	同左 5.95	同左 ₈ 6.17 ₈	同左 6.34	
44	ビタシミン注射液500mg	武田	アスコルビン酸	500mg/2mL	0.5g/D.W. 5mL	無色澄明 6.72	僅微黄色澄明 6.62	同左 ₂ 6.65 ₂	同左 ₄ 6.80 ₄	同左 6.80	同左 99.0	
＜317 混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)>						[9K] VB ₁ ・VB ₆ ・VB ₁₂ 複合剤(VB ₂ 配合を含む)						
45	ネオラミン・スリービー液(静注用)	日本化薬	チアミンジスルフィド・B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	10mL	0.5g	褐色澄明 3.80	白色の塊 4.18					
45	ネオラミン・スリービー液(静注用)	日本化薬	チアミンジスルフィド・B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	20mL(2管)	0.5g	赤色澄明 3.80	白色の塊					
45	ネオラミン・スリービー液(静注用)	日本化薬	チアミンジスルフィド・B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	20mL(2管)	0.5g/Sal. 100mL	赤色澄明 3.80	赤色澄明 3.90	同左 ₂ 3.90 ₂	同左 ₄ 3.92 ₄	同左 3.95		
46	ビタメジン静注用	三共	リン酸チアミンジスルフィド・B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	1瓶/D.W. 20mL	0.5g		桃色澄明 4.70	同左 ₂ 5.39	同左 ₄ 5.40 ₄	同左 5.46		
46	ビタメジン静注用	三共	リン酸チアミンジスルフィド・B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	1瓶	1g/Sal. 250mL		微紅色澄明 4.72	同左	同左 4.71	同左 ₈ 4.75 ₈	同左 4.80	
＜317 混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)>						[9N] 総合ビタミン剤						
47	ビタジェクト注キット	テルモ	高カロリー輸液用総合ビタミン剤(7)	A液(5mL)・B液(5mL)	1g/Sal. 100mL	黄色澄明 5.0	黄色澄明 4.9		黄色澄明 5.2	黄色澄明 5.5	黄色澄明 5.9	

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, XYは0.5%リドカイン注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6~6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観/pH/残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
＜317 混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）＞						[9T] その他の配合剤						
48	シーバラ注	塩野義	チアミン・ニコチン酸アミド配合剤	2mL	1g /Sal. 100mL	黄色澄明 5.10	黄色澄明 5.08	同左 ₂ 5.33 ₂	同左 ₄ 5.54 ₄	同左 ₈ 5.65 ₈	同左 6.00	
＜321 カルシウム剤＞						[5] ハロゲン化カルシウム製剤						
49	塩カル注「オーツカ」	大塚工場	塩化カルシウム水和物	2% 20mL	1g /Sal. 250mL	無色澄明 4.95	無色澄明 5.15	同左 100.0	同左 5.12	同左 ₈ 5.27 ₈	同左 5.48	
＜322 無機質製剤＞						[2] 鉄化合物製剤（有機酸鉄を含む。）						
50	フェジン	吉富	含糖酸化鉄	40mg/2mL	1g /D.W. 3mL		黒褐色澄明 7.89	同左 ₂ 7.07 ₂	同左 6.93	同左 6.78	同左 98.0	
＜322 無機質製剤＞						[9i] その他						
51	アスパラK注射液	田辺	L-アスパラギン酸カリウム	17.12% 10mL	1g /Sal. 5mL	無色澄明 6.85	無色澄明 6.44			同左 6.41	同左 6.41	
51	アスパラK注射液	田辺	L-アスパラギン酸カリウム	17.12% 10mL	1g /Sal. 250mL	無色澄明 6.82	無色澄明 6.13	同左 100.0	同左 6.17	同左 ₈ 6.16 ₈	同左 6.13	
51	アスパラK注射液	田辺	L-アスパラギン酸カリウム	17.12% 10mL	1g /D.W. 3mL		僅微黄色澄明 6.4	同左 ₂ 6.11 ₂	同左 ₄ 6.12 ₄	同左 6.2	同左 6.4	
＜323 糖類＞						[1] ブドウ糖製剤						
52	5%ブドウ糖注射液		ブドウ糖	5% 100mL	1g	無色澄明 4.73	無色澄明 4.90	同左 ₂ 5.01 ₂	同左 ₄ 5.20 ₄	同左 ₈ 5.36 ₈	同左 5.68	
53	グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	5% 100mL	0.5g	無色澄明 4.8	無色澄明 4.9	同左 ₂ 5.0 ₂	同左 ₄ 5.1 ₄	同左 5.2	同左 102.0	
54	10%ブドウ糖注射液		ブドウ糖	10% 100mL	1g	無色澄明 4.73	無色澄明 4.84	同左 ₂ 4.93 ₂	同左 ₄ 5.04 ₄	同左 ₈ 5.28 ₈	同左 5.59	
55	10%大塚糖液	大塚工場	ブドウ糖	10% 20mL	1g	無色澄明 4.43	無色澄明 4.91	同左 5.03	同左 5.20	同左 5.37	同左 5.59	
56	20%大塚糖液	大塚工場	ブドウ糖	20% 20mL	1g	無色澄明 4.15	無色澄明 4.90	同左 4.96	同左 5.08	同左 5.23	同左 5.49	
57	50%大塚糖液	大塚工場	ブドウ糖	50% 20mL	1g	無色澄明 4.02	無色澄明 4.81	同左 4.84	同左 4.91	同左 4.95	同左 5.15	
＜323 糖類＞						[2] 果糖製剤						
58	5%フルクトン注 (販売中止)	大塚工場 - 大鵬	果糖	5% 250mL	1g	無色澄明 3.84	無色澄明 4.16	同左 100.0	同左 4.17	同左 ₈ 4.18 ₈	同左 4.27	販売中止
59	20%フルクトン注	大塚工場 - 大鵬	果糖	20% 100mL	1g	無色澄明 3.82	無色澄明 4.19	同左 ₂ 4.20 ₂	同左 ₄ 4.27 ₄	同左 ₈ 4.36 ₈	同左 4.47	
＜323 糖類＞						[3] マルトース製剤						
60	マルトス-10	大塚工場	マルトース水和物	10% 100mL	1g	無色澄明 4.30	無色澄明 5.00	同左 ₂ 5.02 ₂	同左 ₄ 5.12 ₄	同左 5.20	同左 5.60	

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, XYIは0.5%リドカイン注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観/pH/残存率					備考
						配合剤	配合後				
							配合直後	1時間	3時間	6時間	
＜323 糖類＞						[4] キシリトール製剤					
61	5%キリット注	大塚工場 - 大塚	キシリトール	5% 100mL	1g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左	同左
						6.4	5.2	5.3 ₂	5.4 ₄	5.3	
						100.0	99.0 ₂		100.0		
62	クリニット注10%	小林薬工 - エーザイ	キシリトール	10% 100mL	1g	無色澄明	無色澄明	同左 ₂	同左 ₄	同左 ₈	同左
						5.33	5.18	5.29 ₂	5.43 ₄	5.57 ₈	5.82
						100.0	100.0 ₂	103.0 ₄	103.0 ₈	100.0	
＜323 糖類＞						[9T] その他の配合剤					
63	トリバレン1号	大塚工場	高カロリー輸液用基本液(4-1)	400mL	2g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左	同左
							4.66	4.64	4.65	4.66	4.67
						100.0			100.0	97.8	
64	トリバレン2号	大塚工場	高カロリー輸液用基本液(4-2)	400mL	2g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左	同左
							4.54	4.59	4.59	4.59	4.61
						100.0			99.5	97.5	
65	ハイカリック液-1号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-1)	700mL	2g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左	同左
							4.38	4.38	4.40	4.40	4.40
						100.0			99.6	97.2	
66	ハイカリック液-2号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-2)	700mL	2g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左	同左
							4.37	4.37	4.36	4.36	4.37
						100.0			99.8	97.6	
67	ハイカリック液-3号	テルモ	高カロリー輸液用基本液(5-3)	700mL	2g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左	同左
							3.95	3.95	3.95	3.94	3.95
						100.0			99.8	97.4	
68	リハビックス-K1号	清水 - 武田	高カロリー輸液用基本液(7-1)	500mL	2g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左	同左
							5.15	5.15	5.15	5.15	5.14
						100.0			100.3	97.8	
69	リハビックス-K2号	清水 - 武田	高カロリー輸液用基本液(7-2)	500mL	2g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左	同左
							5.01	5.01	5.01	5.01	5.00
						100.0			100.3	97.7	
＜325 たん白アミノ酸製剤＞						[3] 混合アミノ酸製剤					
70	アミノレバン	大塚工場	肝不全用アミノ酸製剤(1)	200mL	2g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左	同左
							5.92	5.91	5.92	5.91	5.91
						100.0			100.1	98.9	
71	アミバレン	大塚工場	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤(4)	200mL	2g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左	同左
							6.99	6.94	6.94	6.91	6.85
						100.0			98.7	95.6	
＜325 たん白アミノ酸製剤＞						[9J] 混合アミノ酸・ブドウ糖製剤					
72	プラスアミノ	大塚工場	総合アミノ酸製剤(ブドウ糖加)	500mL	2g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左	同左
							4.47	4.47	4.48	4.47	4.47
						100.0			99.6	99.2	
＜325 たん白アミノ酸製剤＞						[9N] 混合アミノ酸・ブドウ糖・無機塩類製剤					
73	アミノトリバ1号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質(2-1)	上室(250mL)・下室(600mL)	1g	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	
						100.0			99.6	98.9	
74	アミノトリバ2号輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質(2-2)	上室(300mL)・下室(600mL)	1g	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						5.6	5.6	5.6	5.7	5.6	
						100.0		100.2	100.0	98.9	
75	アミノフリード輸液	大塚工場 = 大塚製薬	アミノ酸・糖・電解質(2-3)	上室(150mL)・下室(350mL)	2g	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明	無色澄明
						6.7	6.7	6.7	6.7	6.6	
						100.0		99.0	99.0	98.1	

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, XYIは0.5%リドカイン注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
＜325 たん白アミノ酸製剤＞						[9T] その他の配合剤						
76	フルカリック1号輸液	テルモ = 田辺 三菱	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン (1-1)	大室(700mL)・ 中室(200mL)・ 小室(3mL)	1g	微黄色澄明 5.1	微黄色澄明 5.1	微黄色澄明 5.1	微黄色澄明 5.2	微黄色澄明 5.1		
77	フルカリック2号輸液	テルモ = 田辺 三菱	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン (1-2)	大室(700mL)・ 中室(300mL)・ 小室(3mL)	1g	微黄色澄明 5.3	微黄色澄明 5.4	微黄色澄明 5.4	微黄色澄明 5.4	微黄色澄明 5.4		
78	フルカリック3号輸液	テルモ = 田辺 三菱	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン (1-3)	大室(700mL)・ 中室(400mL)・ 小室(3mL)	1g	微黄色澄明 5.5	微黄色澄明 5.6	微黄色澄明 5.5	微黄色澄明 5.6	微黄色澄明 5.5		
79	ネオバレン1号輸液	大塚工場 = 大 塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン (2-1)	上室(300mL)・ 小室(4mL)・ 下室(696mL)	1g	黄色澄明 5.6	黄色澄明 5.6	黄色澄明 5.6	黄色澄明 5.6	黄色澄明 5.6		
80	ネオバレン2号輸液	大塚工場 = 大 塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン (2-1)	上室(300mL)・ 小室(4mL)・ 下室(696mL)	1g	黄色澄明 5.4	黄色澄明 5.4	黄色澄明 5.4	黄色澄明 5.4	黄色澄明 5.4		
81	エルネオバ1号輸液	大塚工場 = 大 塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン (2-3)	上室(692mL)・ 小室V(4mL)・ 小室T(4mL)・ 下室(300mL)	1g /Sal. 10mL	黄色澄明 5.1	黄色澄明 5.1	黄色澄明 5.1	黄色澄明 5.2	黄色澄明 5.1		
82	ビーフリード輸液	大塚工場 = 大 塚製薬	アミノ酸・糖・電解質・ビタミン (4)	上室(150mL)・ 下室(350mL)	2g	無色澄明 6.7	無色澄明 6.8	無色澄明 6.8	無色澄明 6.8	無色澄明 6.7		
＜329 その他の滋養強壮薬＞						[9J] 配合剤						
83	イントラファット注射液 (販売中止)	日本製薬	ダイズ油	250mL	1g	白色不透明 7.30	白色不透明 6.84	白色不透明	白色不透明 6.91	白色不透明 ₈ 6.92 ₈	白色不透明 6.68	販売中止 配合薬剤の添付文書に「本剤に他の薬剤を混合しないこと」と記載
84	イントラリポス10%	ミドリ十字	ダイズ油	10% 250mL	2g	白色不透明 7.28	白色不透明 6.44	白色不透明 6.44	白色不透明 6.39			配合薬剤の添付文書に「本剤に他の薬剤を混合しないこと」と記載
＜331 血液代用剤＞						[1] 生理食塩類						
85	大塚食塩注10%	大塚工場	塩化ナトリウム	10% 5mL	1g	無色澄明 6.51	白色ゲル状物質析出 4.49					
85	大塚食塩注10%	大塚工場	塩化ナトリウム	10% 5mL	1g /D.W. 3mL	無色澄明 6.51	無色澄明 4.96	白色結晶 4.93				
86	生理食塩液		塩化ナトリウム(生理食塩液)	10mL	1g	無色澄明 5.52	淡黄色澄明 5.10	同左 ₂ 5.16 ₂	同左 ₄ 5.30 ₄	同左 ₈ 5.40 ₈	同左 5.70	
86	生理食塩液		塩化ナトリウム(生理食塩液)	100mL	1g	無色澄明 5.52	無色澄明 5.04	同左 ₂ 5.27 ₂	同左 ₄ 5.40 ₄	同左 ₈ 5.50 ₈	同左 5.70	
＜331 血液代用剤＞						[9J] 塩化ナトリウム・ブドウ糖剤						
87	ソリター-T1号	清水	開始液(1)／塩化ナトリウム・ブ ドウ糖剤	100mL	1g	無色澄明 5.18	無色澄明 5.11	同左 ₂ 5.12 ₂	同左 ₄ 5.12 ₄	同左 ₈ 5.22 ₈	同左 5.33	
88	ソルデム1輸液	テルモ	開始液(1)／塩化ナトリウム・ブ ドウ糖剤	200mL	1g /Sal. 10mL	無色澄明 5.9	無色澄明 5.7	同左 ₂ 100.0	同左 ₄ 97.0 ₄	同左 ₈ 100.0 ₈	同左 100.0	
＜331 血液代用剤＞						[9K] ブドウ糖・デキストラン剤						
89	低分子デキストラン糖注	大塚工場	デキストラン40・ブドウ糖	50mL	1g	無色澄明 4.10	微黄色澄明 4.80	同左 ₂ 4.85 ₂	同左 ₄ 4.98 ₄	同左 5.02	同左 5.46	

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、GuI.はブドウ糖注射液、XYIは0.5%リドカイン注射液、SoI.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
<331 血液代用剤>						[9L] 乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤						
90	ソリター-T3号	清水	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	100mL	1g	無色澄明 5.07	無色澄明 5.07	同左 ₂ 5.08 ₂	同左 ₄ 5.09 ₄	同左 5.10	同左 5.13	
						100.0				98.0	99.0	
90	ソリター-T3号	清水	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	200mL	2g	無色澄明 5.07	無色澄明 5.07				同左 5.11	
						100.0					97.2	
90	ソリター-T3号	清水	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	30mL	1g /Sal. 50mL	無色澄明 5.10	無色澄明 5.06	同左 5.07	同左 5.09			
90	ソリター-T3号	清水	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	60mL	1g /Sal. 50mL	無色澄明 5.10	無色澄明 5.06	同左 5.07	同左 5.08			
91	ソルデム3A輸液	テルモ	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	200mL	1g	無色澄明 6.1	無色澄明 5.9		無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	
						100.0			100.0	99.2	99.2	
92	ソリター-T3号G	清水	維持液(4)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	250mL	1g	無色澄明 5.12	無色澄明 5.02	同左 5.07	同左 5.07	同左 ₈ 5.11 ₈	同左 5.13	
						100.0					100.5	
93	KN補液3B	大塚工場	維持液(6)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	50mL	1g	無色澄明 5.47	微黄色澄明 5.37	同左 ₂ 5.35 ₂	同左 ₄ 5.40 ₄	同左 5.40	同左 5.41	
						100.0				104.1	103.6	
94	フルクトラクト注	大塚工場 - 大鵬	維持液(7)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	250mL	1g	無色澄明 4.79	無色澄明 4.81	同左 4.79	同左 4.79	同左 ₈ 4.78 ₈	同左 4.80	
						100.0					98.8	
95	フィジオゾール・3号	ミドリ十字	維持液(9)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	250mL	1g	無色澄明 4.36	無色澄明 4.37	同左 4.34	同左 4.34	同左 ₈ 4.35 ₈	同左 4.22	
						100.0					97.8	
96	ソリター-T4号	清水	術後回復液(2)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	100mL	1g	無色澄明 5.14	無色澄明 5.11	同左 ₂ 5.14 ₂	同左 ₄ 5.17 ₄	同左 ₈ 5.23 ₈	同左 5.66	
						100.0		99.0 ₂	99.0 ₄	102.0 ₈	100.0	
96	ソリター-T4号	清水 - 武田	術後回復液(2)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	200mL	2g	無色澄明	無色澄明 5.09	同左 5.10	同左 5.10	同左 5.11	同左 5.18	
						100.0				99.2	99.6	
97	ソリター-T2号	清水	脱水補給液(4)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	200mL	2g	無色澄明	無色澄明 4.86	同左 4.85	同左 4.85	同左 4.86	同左 4.88	
						100.0				99.0	99.5	

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、Gul.はブドウ糖注射液、XYは0.5%リドカイン注射液、Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					備考
						配合剤	配合後				
							配合直後	1時間	3時間	6時間	
<331 血液代用剤> [9M] リンゲル製剤											
98	ヴィーンF注	日研	酢酸リンゲル液	5mL	1g	無色澄明 6.1 100.0	同左 6.1	同左 6.0	同左 6.0 99.9		
98	ヴィーンF注	日研	酢酸リンゲル液	5mL	2g	無色澄明 5.9	同左 5.9	同左 5.9	結晶析出 5.8		
98	ヴィーンF注	日研	酢酸リンゲル液	500mL	1g	無色澄明 6.9 100.0	同左 6.9	同左 6.9	同左 6.8 99.9		
98	ヴィーンF注	日研	酢酸リンゲル液	500mL	2g	無色澄明 6.8 100.0	同左 6.8	同左 6.8	同左 6.8 99.2		
98	ヴィーンF注	興和 = 興和創薬	酢酸リンゲル液	500mL	1g	無色澄明 7.0	無色澄明 6.9	無色澄明 99.7	無色澄明 6.9 100.0	無色澄明 6.8 99.2	
99	ヴィーンD注	日研	酢酸リンゲル液 (ブドウ糖加)	500mL	2g	無色澄明 5.36 100.0	同左 5.35	同左 5.34	同左 5.35 99.7	同左 5.35 98.7	
100	ピカナイト輸液	大塚工場 = 大塚製薬	重炭酸リンゲル液 (2)	100mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 7.3	無色澄明 7.4	同左 7.7	同左 7.8 99.9	同左 8.1 99.5	
100	ピカナイト輸液	大塚工場 = 大塚製薬	重炭酸リンゲル液 (2)	500mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 7.3	無色澄明 7.4	同左 7.7	同左 7.9 99.6	同左 7.8 99.8	
101	ラクテック注	大塚工場	乳酸リンゲル液	250mL	1g	無色澄明 6.65 100.0	無色澄明 6.20	同左 6.14	同左 6.14 ₈	同左 6.03 98.8	
102	ハルトマン液-ミドリ	ミドリ十字	乳酸リンゲル液	250mL	1g	無色澄明 6.68 100.0	無色澄明 6.28	同左 6.23	同左 6.17 ₈	同左 5.94 98.5	
103	ソルラクト輸液	テルモ	乳酸リンゲル液	250mL	1g	無色澄明 6.4	無色澄明 6.2	無色澄明 6.1	無色澄明 6.1 99.8	無色澄明 6.1 100.1	
104	ソルラクトS輸液	テルモ	乳酸リンゲル液 (ソルビトール加)	250mL	1g	無色澄明 6.4	無色澄明 6.2	無色澄明 6.1	無色澄明 6.0 99.9	無色澄明 6.1 99.6	
105	ラクテックG注	大塚工場	乳酸リンゲル液 (ソルビトール加)	250mL	1g	無色澄明 6.29	無色澄明 6.04	同左 5.96	同左 5.91 ₈	同左 5.91 99.3	
105	ラクテックG注	大塚工場	乳酸リンゲル液 (ソルビトール加)	500mL	2g	無色澄明 6.34 100.0	同左 ₂ 6.24 ₂	同左 ₁ 6.22 ₁	同左 6.23 102.0	同左 6.24 102.0	
106	低分子デキストランL注	大塚工場	乳酸リンゲル液 (デキストラン40加) (1)	250mL	2g	無色澄明 5.37 100.0	無色澄明 5.37	同左 5.38	同左 5.37 99.3	同左 5.41 99.5	
107	サヴィオゾール輸液	大塚工場 = 大塚製薬	乳酸リンゲル液 (デキストラン40加) (2)	500mL	1g	無色澄明 8.3	無色澄明 8.3	無色澄明 8.2	無色澄明 8.2 99.3	無色澄明 7.9 96.7	
108	ハルトマンD液-ミドリ	ミドリ十字	乳酸リンゲル液 (ブドウ糖加)	250mL	1g	無色澄明 4.50	無色澄明 4.51	同左 4.51	同左 4.51 ₈	同左 4.51 98.3	
109	ソルラクトD輸液	テルモ	乳酸リンゲル液 (ブドウ糖加)	250mL	1g	無色澄明 5.9	無色澄明 5.8	無色澄明 5.8	無色澄明 5.8 100.2	無色澄明 5.8 99.6	
110	ソルラクトTMR輸液	テルモ	乳酸リンゲル液 (マルトース加)	250mL	1g	無色澄明 6.0	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9	無色澄明 5.9 99.7	無色澄明 5.9 99.2	
111	ポタコールR	大塚工場	乳酸リンゲル液 (マルトース加)	500mL	2g	無色澄明 4.80 100.0	無色澄明 4.80	同左 4.80	同左 4.80 100.0	同左 4.82 98.2	
112	リンゲル液	扶桑	リンゲル液	250mL	1g	無色澄明 5.61	無色澄明 5.11	同左 5.13	同左 5.20 ₈	同左 5.35 99.0	
113	リンゲル液「オーツカ」	大塚工場	リンゲル液	100mL	0.5g	無色澄明 5.6	無色澄明 5.2	同左 5.2 ₂	同左 5.2 100.0	同左 5.2 100.0	

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, XYは0.5%リドカイン注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
<331 血液代用剤>						[9T] その他の配合剤						
114	アクテット注	日研	酢酸維持液(1)／血液代用剤	500mL	2g	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	同左	同左	同左	同左	
						5.27	5.26	5.24	5.27	5.27		
						100.0		98.3	98.0			
115	ヘスバンダー	杏林	ヒドロキシエチルデンプン配合剤／血液代用剤	500mL	2g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左	同左	
						5.83	5.83	5.83	5.82	5.80		
						100.0		99.4	97.4			
<332 止血剤>						[1] カルバゾクロム系製剤						
116	アドナ(A0-17)注射液(静脈用)	田辺	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物	25mg/5mL	1g/Sal. 100mL	橙黄色澄明	橙黄色澄明	同左 ₂	同左 ₄	同左 ₈	同左	
						5.9	5.2	5.21 ₂	5.33 ₄	5.33 ₈	5.5	
						100.0		103.0 ₂	98.0 ₄	103.0 ₈	100.0	
<332 止血剤>						[7] 抗ブラスミン剤						
117	トランサミンS注	第一製薬	トラネキサム酸	1g/10mL	0.5g/D.W. 3mL	無色澄明	微黄色澄明			同左		
						7.3	7.1	7.1 ₂	7.1 ₄	7.1		
							100.0			99.0		
117	トランサミンS注	第一製薬	トラネキサム酸	250mg/2.5mL	1g/Sal. 250mL	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左 ₈	同左	
						7.52	6.41	6.29	6.29	6.25 ₈	6.14	
							100.0				98.0	
<332 止血剤>						[9i] その他						
118	レプチラーゼ注1単位	東菱 = ゼリア	ヘモコアグラーゼ	1単位/1mL	0.5g/Sal. 100mL	無色澄明	無色澄明		無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						6.7	5.4		5.5	5.6	5.8	
							100.0		100.0	99.8	99.1	
<333 血液凝固阻止剤>						[1] 輸血用クエン酸ナトリウム製剤						
119	輸血用チトラミン「フソー」	扶桑	クエン酸ナトリウム	500mg/5mL	0.5g/Sal. 100mL	無色澄明	無色澄明		無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						7.8	7.6		7.5	7.4	7.2	
							100.0		99.7	99.5	98.2	
<333 血液凝固阻止剤>						[4] ヘパリン製剤						
#N/A	ヘパリンカルシウム注1万単位/10mL「味の素」	味の素 = 味の素ファルマ	ヘパリンカルシウム	1万単位/10mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明	無色澄明		無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						7.2	5.5		5.6	5.6	5.8	
							100.0		99.9	99.4	99.7	
121	ノボ・ヘパリン注1万単位	持田	ヘパリンナトリウム	1万単位/10mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明	無色澄明		無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						6.5	5.4		5.5	5.6	5.8	
							100.0		99.9	99.6	100.2	
<391 肝臓疾患用剤>						[9L] グリチルリチン・グリシン・システイン剤						
122	強カネオミノファーゲンシー	ミノファーゲン	グリチルリチン・グリシン・システイン配合剤	20mL	1g	無色澄明	微黄色澄明			同左		
						7.1	6.7	6.7 ₂	6.6 ₄	6.5		
							100.0			102.0		
122	強カネオミノファーゲンシー	ミノファーゲン	グリチルリチン・グリシン・システイン配合剤	20mL	1g/Sal. 250mL	無色澄明	無色澄明	同左	同左	同左 ₈	同左	
						6.52	6.26		6.18	6.21 ₈	6.17	
							100.0			98.4		
123	強カネオミノファーゲンシー静注20mL	ミノファーゲン	グリチルリチン・グリシン・システイン配合剤	20mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明	無色澄明		無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						6.5	6.3		6.3	6.2	6.2	
							100.0		100.3	99.8	99.0	
<392 解毒剤>						[2] グルタチオン製剤						
124	タチオン注射用	山之内	グルタチオン	200mg/D.W. 5mL	1g/D.W. 3mL	無色澄明	僅微黄色澄明	同左 ₂	同左 ₄	同左	同左	
						5.84	5.43	5.41 ₂	5.38 ₄	5.36	5.31	
							100.0			96.0	90.0	
125	タチオン注射用200mg	アステラス	グルタチオン	200mg/D.W. 3mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明	無色澄明		無色澄明	無色澄明	無色澄明	
						5.6	5.4		5.4	5.4	5.4	
							100.0		100.4	100.1	99.5	
<392 解毒剤>						[9i] その他						
126	メイロン	大塚工場	炭酸水素ナトリウム	7% 250mL	2g	無色澄明	無色澄明	同左	同左	僅微黄色澄明	僅微黄色澄明	
						8.00	8.00	8.00	8.03	8.03	8.06	
							100.0			99.2	94.1	
127	パム注射液住友	住友	ブラリドキシムヨウ化物	500mg/20mL	1g/D.W. 5mL	無色澄明	白色結晶					
						3.58	4.68					

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gul.はブドウ糖注射液, XYは0.5%リドカイン注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					備考
						配合剤	配合後				
							配合直後	1時間	3時間	6時間	
＜399 他に分類されない代謝性医薬品＞						[1] コンドロイチン製剤					
128	1%コンドロン注 (販売中止)	科研	コンドロイチン硫酸エステルナトリウム	20mg/2mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 6.8	無色澄明 5.3	無色澄明 5.5	無色澄明 5.5	無色澄明 5.8	販売中止
＜399 他に分類されない代謝性医薬品＞						[2] アデノシン製剤					
129	トリノシンS注射液20mg	トーアエイヨー = アステラス	アデノシン三リン酸ナトリウム水和物	20mg/2mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 9.0	無色澄明 8.3	無色澄明 7.8	無色澄明 7.6	無色澄明 7.4	
＜399 他に分類されない代謝性医薬品＞						[9 i] その他					
130	注射用フサン	鳥居	ナファモスタットメシル酸塩	0.5mg/D. W. 5mL	0.5g		白色沈殿				
＜419 その他の細胞賦活用薬＞						[1] アデニン製剤					
131	ロイコン注射液20mg	大原	アデニン	20mg/2mL +添付緩衝液 1.5mL	0.5g/Sal. 100mL	無色澄明 6.4	無色澄明 6.5	無色澄明 6.5	無色澄明 6.5	無色澄明 6.4	配合剤の添付文書に「他剤と混合して注射しないこと」と記載
＜421 アルキル化剤＞						[1] クロルエチルアミン系製剤					
132	注射用エンドキサン	塩野義	シクロホスファミド水和物	100mg/D. W. 5mL	1g/D. W. 10mL		僅微黄色 5.13	同左 ₂ 5.17 ₂	同左 ₄ 5.20 ₄	同左 5.23	同左 5.38
＜422 代謝拮抗剤＞						[2] メトトレキサート系製剤					
133	注射用メトトレキサート5mg	レダリー	メトトレキサート	5mg/D. W. 2mL	1g/D. W. 10mL		淡黄色 6.19	同左 ₂ 6.08 ₂	同左 ₄ 6.04 ₄	同左 6.00	同左 6.03
＜422 代謝拮抗剤＞						[3] フルオロウラシル系製剤					
134	フトラフル注	大鵬	テガフル	400mg/10mL	1g/D. W. 10mL		淡黄色 9.75	同左 ₂ 9.66 ₂	同左 ₄ 9.52 ₄	同左 9.42	同左 9.11
135	5-FU協和	協和発酵	フルオロウラシル	250mg/5mL	1g/D. W. 3mL		微黄色澄明 8.50	同左 ₂ 8.42 ₂	同左 8.43	同左 8.46	
135	5-FU協和	協和発酵	フルオロウラシル	250mg/5mL	1g/D. W. 10mL		100.0	同左 ₂	同左 ₄ 93.0	同左 88.0	同左 81.0
＜422 代謝拮抗剤＞						[4] シトシン系製剤					
#N/A	キロサイド注	日本新薬	シタラビン	40mg/2mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 8.56	無色澄明 5.65	同左 ₂ 5.69 ₂	同左 ₄ 5.66 ₄	同左 5.79	
#N/A	キロサイド注	日本新薬	シタラビン	20mg/1mL	1g/D. W. 10mL		100.0	同左 ₂	同左 ₄ 5.56 ₄	同左 5.59	同左 5.74
＜423 抗腫瘍性抗生物質製剤＞						[1] マイトマイシンC製剤					
138	マイトマイシン協和S	協和発酵	マイトマイシンC	2mg/D. W. 10mL	1g/D. W. 10mL		淡帯青紫色 5.10	同左 ₂ 5.21 ₂	同左 ₄ 5.28 ₄	同左 5.32	同左 5.59
＜423 抗腫瘍性抗生物質製剤＞						[3] アクチノマイシンD製剤					
139	コスメゲン	万有	アクチノマイシンD	0.5mg/D. W. 10mL	1g/D. W. 10mL		帯橙黄色 5.20	同左 ₂ 5.24 ₂	同左 ₄ 5.30 ₄	同左 5.34	同左 5.59

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量/(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D. W. は注射用水, Sal. は生理食塩液, Gul. はブドウ糖注射液, XYは0.5%リドカイン注射液, Sol. は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
＜423 抗腫瘍性抗生物質製剤＞						[4] プレオマイシン系製剤						
140	プレオ	日本化薬	プレオマイシン塩酸塩	15mg /D.W. 3mL	1g /D.W. 10mL		僅微黄色 5.21 100.0	同左 ₂ 5.21 ₂	同左 ₄ 5.23 ₄	同左 5.28 98.0	同左 5.43 98.0	
＜423 抗腫瘍性抗生物質製剤＞						[5] アントラサイクリン系抗生物質製剤						
141	ダウノマイシン	明治製菓	ダウノルピシン塩酸塩	20mg /Sal. 10mL	1g /D.W. 10mL		帯赤橙色混濁 5.10					
142	アドリアシン注	協和発酵	ドキシソルピシン塩酸塩	10mg /D.W. 10mL	1g /D.W. 10mL		帯橙赤色 5.1	混濁 ₂ 5.22 ₂	沈殿 ₄ 5.29 ₄			
＜424 抗腫瘍性植物成分製剤＞						[0] その他						
143	オンコピン	塩野義	ピンクリスチン硫酸塩	1mg /Sol. 10mL	1g /D.W. 10mL		僅微黄色 5.10 100.0	同左 ₂ 5.18 ₂	同左 ₄ 5.24 ₄	同左 5.27 101.0	同左 5.54 101.0	
144	エクザール	塩野義	ビンブラステチン硫酸塩	10mg /D.W. 10mL	1g /D.W. 10mL		僅微黄色 5.09 100.0	同左 ₂ 5.08 ₂	同左 ₄ 5.18 ₄	同左 5.20 98.0	同左 5.39 96.0	
＜611 主としてグラム陽性菌に作用するもの＞						[2] リンコマイシン系抗生物質製剤						
145	ダラシンS注射液600mg	ファイザー	クリンダマイシンリン酸エステル	600mg/4mL	1g /Sal. 100mL	無色澄明 6.5	無色澄明 6.6 100.0		無色澄明 6.6 99.6	無色澄明 6.6 99.8	無色澄明 6.6 100.2	
146	リンコシン注射液	住友 - アップ ジョン	リンコマイシン塩酸塩水和物	600mg/2mL	1g /Sal. 250mL	無色澄明 4.38	無色澄明 4.9 100.0	同左 ₂ 5.1 ₂	同左 ₄ 5.1 ₄	同左 5.2 99.8	同左 5.4 98.4	
＜611 主としてグラム陽性菌に作用するもの＞						[3] バンコマイシン製剤						
147	塩酸バンコマイシン点滴静注 用0.5g	リリー = 塩野 義	バンコマイシン塩酸塩	500mg /Sal. 90mL	1g /Sal. 10mL	無色澄明 3.8	無色澄明 4.3 100.0		無色澄明 4.4 99.6	無色澄明 4.4 99.2	無色澄明 4.6 98.3	
＜611 主としてグラム陽性菌に作用するもの＞						[9i] その他						
148	注射用タゴシッド200mg	サノフィ・アベ ンティス = ア ステラス	テイコブラニン	200mg /Sal. 90mL	1g /Sal. 10mL	無色澄明 7.4	無色澄明 7.4 100.0		無色澄明 7.2 99.9	無色澄明 7.1 99.7	無色澄明 6.8 98.3	

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩水, Gul.はブドウ糖注射液, XYIは0.5%リドカイン注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
＜612 主としてグラム陰性菌に作用するもの＞						[3] アミノ糖系抗生物質製剤						
149	ピクリン注射液 (販売中止)	プリストルスクイブ	硫酸アミカシン (アミカシン硫酸塩)	200mg/2mL	0.5g /XY2mL	無色澄明 6.9	白色沈殿					販売中止
150	イセバシン注射液400	シェリング・ブラウ	イセバマイシン硫酸塩	400mg/2mL	1g /Sal. 100mL	無色澄明 6.9	無色澄明 6.5	無色澄明 100.0	無色澄明 100.4	無色澄明 101.2	無色澄明 99.2	
151	エクサシン注射液	東洋醸造	イセバマイシン硫酸塩	200mg/2mL	2g /Sal. 100mL	無色澄明 6.84	無色澄明 6.12	同左 100.0	同左 6.11	同左 6.09		
152	トブラシン注	塩野義	トブラマイシン	60mg/1.5mL	2g /Sal. 100mL	無色澄明 5.90	無色澄明 5.03	同左 100.0	同左 5.28	同左 5.37	同左 5.58	
152	トブラシン注	塩野義	トブラマイシン	60mg/1.5mL +Sal. 100mL	2g	無色澄明 5.90	無色澄明* 5.27	無色澄明 5.31	同左 5.37	同左 5.42	同左 5.54	*：配合直後に白濁・沈殿するが振り混ぜると消失
152	トブラシン注	塩野義	トブラマイシン	60mg/1.5mL	2g /Sal. 500mL	無色澄明 5.90	無色澄明 5.30	同左 100.0	同左 5.26	同左 5.31	同左 5.49	
152	トブラシン注	塩野義	トブラマイシン	240mg/6mL (4管)	1g /Sal. 20mL	無色澄明 5.8	無色澄明 6.0		白色沈殿 5.9			
152	トブラシン注	塩野義	トブラマイシン	60mg/1.5mL	2g /5%Gu l. 100mL	無色澄明 6.07	無色澄明 5.41	同左 100.0	同左 5.34	同左 5.30	同左 5.43	
152	トブラシン注	塩野義	トブラマイシン	60mg/1.5mL +5%Gu l. 100mL	2g	無色澄明 6.07	白色沈殿 5.38					
152	トブラシン注	塩野義	トブラマイシン	60mg/1.5mL	2g /5%Gu l. 500mL	無色澄明 6.07	無色澄明 5.04	同左 100.0	同左 5.05	同左 5.06	同左 5.20	
152	トブラシン注	塩野義	トブラマイシン	60mg/1.5mL	0.5g /XY2mL	無色澄明 6.1	白色沈殿 6.1					

＜613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの＞

[1] ペニシリン系抗生物質製剤

153	注射用ピクシリン	明治製薬	アンピシリンナトリウム	0.25g /D.W. 5mL	0.5g /D.W. 5mL		黄色澄明 8.30	同左 ₂ 8.30 ₂	同左 ₄ 8.20 ₄	同左 8.11	同左 8.10		
153	注射用ピクシリン	明治製薬	アンピシリンナトリウム	0.25g	0.5g /Sal. 100mL		100.0	微黄色澄明 8.39	同左 ₂ 8.30 ₂	同左 ₄ 8.20 ₄	同左 8.11	同左 7.92	
154	ペントシリン注射用1g	富山・三共	ピベラシリンナトリウム	1g	1g /Sal. 250mL	白色の粉末	100.0	無色澄明 5.1	同左 ₂ 5.2 ₂	同左 ₄ 5.2 ₄	同左 5.2	同左 5.2	
							100.0				99.3	97.8	

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解), +(希釈)の右側に記載の略号: D.W.は注射用水, Sal.は生理食塩液, Gu.はブドウ糖注射液, XYは0.5%リドカイン注射液, Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観/pH/残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
＜613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの＞						[4] アミノ糖系抗生物質製剤						
155	ゲンタシン注10	シェリングプラウ	ゲンタマイシン硫酸塩	10mg/1mL	1g/D.W. 10mL	無色澄明	微黄色澄明 5.2 100.0	同左 ₂ 5.1 ₂	同左 ₄ 5.2 ₄	同左 5.2 97.0	同左 5.5 98.0	
155	ゲンタシン注10	シェリングプラウ	ゲンタマイシン硫酸塩	40mg/4mL(4管)	2g/Sal. 100mL	無色澄明	無色澄明 4.9 100.0	同左 ₂ 5.0 ₂	同左 ₄ 5.1 ₄ 97.0 ₄			
156	ゲンタシン注	シェリングプラウ	ゲンタマイシン硫酸塩	40mg/1mL	1g/D.W. 4mL	無色澄明 5.2	淡黄色澄明 5.3	同左 5.3	結晶析出 ₄ 5.2 ₄			
156	ゲンタシン注	シェリングプラウ	ゲンタマイシン硫酸塩	40mg/1mL	1g/XY3mL	無色澄明 5.2	淡黄色澄明 5.4	同左 5.4	結晶析出 ₄ 5.4 ₄			
157	注射用パニマイシン	明治製薬	ジベカシン硫酸塩	100mg/D.W. 2mL	1g/D.W. 10mL		白色沈殿 6.6					
157	注射用パニマイシン	明治製薬	ジベカシン硫酸塩	100mg	2g/Sal. 100mL	白色の粉末	無色澄明 6.22 100.0	同左 6.20	同左 6.14	同左 6.14 99.5	白色沈殿 6.00	
157	注射用パニマイシン	明治製薬	ジベカシン硫酸塩	100mg/Sal. 100mL	2g	白色の粉末	無色澄明 6.24 100.0	同左 6.21	同左 6.17	同左 6.15 99.1	白色沈殿 6.07	
＜613 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの＞						[9J] 配合剤						
158	チエナム点滴用	万有	イミペネム(0.5g)・シラスタチン(0.5g)	0.5g/Sal. 90mL	2g/Sal. 10mL	白色の塊	僅微黄色澄明 7.02 100.0	同左 7.00	同左 7.00	同左 6.88 100.1	微黄色澄明 6.41 99.6	
159	ユナシン-S 静注用0.75g	ファイザー	スルバクタムナトリウム(0.25g)・アンピシリンナトリウム(0.5g)	0.75g/Sal. 90mL	1g/Sal. 10mL	無色澄明 9.0	無色澄明 8.8 100.0		無色澄明 8.6 99.4	無色澄明 8.5 99.4	無色澄明 8.1 96.3	
＜615 主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用するもの＞						[2] テトラサイクリン系抗生物質製剤						
160	点滴静注用ミノマイシン	レダリー	ミノサイクリン塩酸塩	100mg	1g/Sal. 250mL	黄色の塊	淡黄色澄明 3.6 100.0	同左 ₂ 3.6 ₂	同左 ₄ 3.6 ₄	同左 3.6 99.1	同左 3.7 95.2	
＜616 主として抗酸菌に作用するもの＞						[9i] その他						
161	硫酸カナマイシン注射液 1000mg「明治」	MeijiSeika	カナマイシン硫酸塩	1g/4mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 7.2	無色澄明 6.7 100.0		無色澄明 6.7 100.0	無色澄明 6.7 99.4	無色澄明 6.7 96.4	
＜617 主としてカビに作用するもの＞						[9i] その他						
162	ファンガード点滴用75mg	アステラス	ミカファンギンナトリウム	75mg/Sal. 10mL	1g/Sal. 100mL	無色澄明 5.8	無色澄明 5.3 100.0		無色澄明 5.4 99.5	無色澄明 5.5 99.3	無色澄明 5.7 98.7	
＜621 サルファ剤＞						[3] ピリミジン核を有するサルファ剤						
163	アブシード注	第一製薬	スルファジメトキシ	500mg/5mL	1g/D.W. 3mL		微黄色澄明 8.74 100.0	同左 ₂ 8.58 ₂	僅微黄色澄明 8.60 98.0	僅微黄色澄明 8.81 97.0		
＜713 溶解剤＞						[1] 精製水類						
164	注射用蒸留水		なし(注射用水)	100mL	1g	無色澄明 5.98	無色澄明 5.19 100.0	同左 ₂ 5.40 ₂ 98.0 ₂	同左 ₄ 5.52 ₄ 98.0 ₄	同左 ₈ 5.62 ₈ 98.0 ₈	同左 5.97 98.0	

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、GuI.はブドウ糖注射液、XYIは0.5%リドカイン注射液、SoI.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／p H／残存率					備考
						配合剤	配合後				
							配合直後	1時間	3時間	6時間	
< 7 2 1 X線造影剤 >						[1] ヨウ素化合物製剤					
165	コンレイ注	第一製薬	イオタラム酸メグルミン	60% 20mL	0.5g /D.W. 5mL	無色澄明	僅微黄色澄明	同左 ₂	同左 ₄	同左	
						7.53	7.36	7.32 ₂	7.18 ₄	7.02	
							100.0			101.0	
< 7 2 1 X線造影剤 >						[4] 配合製剤					
166	ウログラフィン76%	シェーリング	アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン	76% 20mL	0.5g /D.W. 5mL	無色澄明	僅微黄色澄明	同左 ₂	同左 ₄	同左	
						6.39	6.21	6.12 ₂	6.03 ₄	5.98	
							100.0			98.0	

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、Gul.はブドウ糖注射液、XYIは0.5%リドカイン注射液、Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表 (3剤配合)

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 p H：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 p H変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) p H3.90で白色沈殿>

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
1	アザクタム注射用1g	ブリストルスクイ ブ	アズトレオナム	1g*	1g*	白色の結晶性粉末	無色澄明		同左	同左		
	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	100mL		無色澄明 6.30	5.26 100.0	5.26 99.6	5.26 99.6			
						*：本剤(1g)を4mL、アザクタム(1g)を5mLの生理食塩液に溶解し、これらを残りの生理食塩液91mLに配合						
2	アスパラK注射液	田辺	L-アスパラギン酸カリウム	1.712g/10mL	2g	無色澄明 6.90	無色澄明 6.32	同左 ₂ 6.27 ₂	同左 ₄ 6.27 ₄	同左 6.25	同左 6.21	
	グルノン-5%	扶桑	ブドウ糖	5% 20mL		無色澄明 5.16	100.0			102.0	93.0	
3	アトニン-〇1単位	帝国臓器	オキシトシン	1単位/1mL	0.5g	無色澄明 2.85	無色澄明 4.95	同左 ₂ 4.97 ₂	同左 ₄ 5.00 ₂	同左 5.00		
	クリニット注10%	小林薬工 - エー ザイ	キシリトール	100mL		無色澄明 6.0	100.0			101.5		
4	注射用硫酸アミカシン 「萬有」	万有	アミカシン硫酸塩	200mg*	1g*	白色の粉末	無色澄明 6.53		同左 6.50	同左 6.50		
	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	100mL		無色澄明 6.30	100.0			99.2		
						*：本剤(1g)を4mL、アミカシン(200mg)を4mLの生理食塩液に溶解し、これらを残りの生理食塩液92mLに配合						
5	アミパレン	大塚工場	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤 (4)	200mL	2g	無色澄明	無色澄明 5.93	同左 5.91	同左 5.90	同左 5.88	同左 5.82	
	トリパレン1号	大塚工場	高カロリー輸液用基本液(4-1)	400mL		無色澄明 100.0				100.0	97.6	
						本剤(2g)をアミパレン(200mL)に溶解した後、トリパレン1号(400mL)を配合。						
6	アミパレン	大塚工場	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤 (4)	200mL	2g	無色澄明	無色澄明 6.06	同左 6.03	同左 6.01	同左 6.00	同左 5.94	
	トリパレン2号	大塚工場	高カロリー輸液用基本液(4-2)	400mL		無色澄明 100.0				99.4	97.1	
						本剤(2g)をアミパレン(200mL)に溶解した後、トリパレン2号(400mL)を配合。						
7	注射用エフオーワイ	小野	ガベキサートメシル酸塩	100mg	1g	無色澄明	無色澄明 5.18	同左 ₂ 5.38 ₂	同左 ₄ 5.28 ₄	同左 5.32		
	生理食塩液		塩化ナトリウム (生理食塩液)	500mL		無色澄明 100.0	100.5 ₂	97.6 ₄	97.2			
8	カシロン	宇治製薬	コンドロイチン硫酸エステルナトリ ウム・サリチル酸ナトリウム	10mL*	1g*	無色澄明	微黄色澄明	同左	同左			
	グルノン-20%	扶桑	ブドウ糖	20% 20mL		無色澄明						
						*：本剤(1g)をグルノン20%(20mL)に溶解した後、カシロン(10mL)を配合。						
9	ゲンタシン注10	シェリングプラウ	ゲンタマイシン硫酸塩	40mg/4mL (4管)	2g	無色澄明	無色澄明 4.90	同左 ₂ 4.98 ₂	同左 ₄ 5.08 ₄			
	生理食塩液		塩化ナトリウム (生理食塩液)	100mL		無色澄明 100.0			96.5 ₄			

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、Gul.はブドウ糖注射液、XYは0.5%リドカイン注射液、Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表 (3剤配合)

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 pH：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 pH変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) pH3.90で白色沈殿>

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
10	シオマリン静注用1g	塩野義	ラタモキシセフナトリウム	1g*	1g*	白色の塊	無色澄明		同左	同左		
	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	100mL		無色澄明 6.30	5.83 100.0	5.85 100.0	5.85 98.4			
						*：本剤(1g)を4mL、シオマリン(1g)を4mLの生理食塩液に溶解し、これらを残りの生理食塩液92mLに配合						
11	ジギラノゲンC注射液	藤沢	デスラノシド	0.4mg/2mL	1g*	無色澄明 6.3	無色澄明 5.1	5.2 ₂ 101.0 ₂	5.2 ₄ 99.0	5.2		
	生理食塩液		塩化ナトリウム (生理食塩液)	100mL*		無色澄明 6.30	*：本剤の生食溶液(1g/Sal.5mL)とジギラノゲンC(0.4mg/2mL)を配合した後、生食95mLを加えた					
12	セフォペラジン注射用1g	富山	セフォペラゾンナトリウム	1g*	1g*	微黄白色の塊	無色澄明 4.68		同左 4.69	同左 4.70		
	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	100mL		無色澄明 6.30	100.0		99.4			
						*：本剤(1g)を4mL、セフォペラジン(1g)を4mLの生理食塩液に溶解し、これらを残りの生理食塩液92mLに配合						
13	セフメタゾン静注用1g	三共	セフメタゾールナトリウム	1g*	1g*	白色の塊	無色澄明 5.10		同左 4.91	同左 4.81		
	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	100mL		無色澄明 6.30	100.0		100.1			
						*：本剤(1g)を4mL、セフメタゾン(1g)を10mLの生理食塩液に溶解し、これらを残りの生理食塩液86mLに配合						
14	ソルコセリル「注」	東菱 - 大鵬	幼牛血液抽出物	2mL	1g		無色澄明 5.64	同左 ₂ 5.65 ₂	同左 ₄ 5.68 ₄	同左 5.68	同左 5.72	
	KN補液3B	大塚工場	維持液(6)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	100mL			100.0			100.0	100.0	
15	チエナム点滴用	万有	イミベネム(0.5g)・シラスタチン(0.5g)	0.5g*	2g*	白色の塊	僅微黄色澄明 6.98	同左 6.93	同左 6.93	同左 6.88	微黄色澄明 6.38	
	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	200mL		無色澄明 6.32	100.0		100.9	100.6		
						*：本剤(2g)を10mL、チエナム(0.5g)を90mLの生理食塩液に溶解し、これらを残りの生理食塩液100mLに配合						
15	チエナム点滴用	万有	イミベネム(0.5g)・シラスタチン(0.5g)	0.5g*	2g*	白色の塊	無色澄明 7.01	同左 6.96	同左 6.91	同左 6.81	僅微黄色澄明 6.33	
	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	500mL		無色澄明 6.32	100.0		98.8	99.4		
						*：本剤(2g)を10mL、チエナム(0.5g)を90mLの生理食塩液に溶解し、これらを残りの生理食塩液400mLに配合						
16	ネオフィリン注	エーザイ	アミノフィリン水和物	250mg/10mL	2g/D.W.10mL	無色澄明 9.03	無色澄明 5.78	同左 5.75	同左 5.75	同左 5.74	微黄色澄明 5.74	
	アクテット注	日研	酢酸維持液(1)／血液代用剤	500mL		無色澄明 5.29						
17	ネオフィリン注	エーザイ	アミノフィリン水和物	250mg/10mL	1g*	無色澄明 9.2	微黄色澄明 8.9	同左 8.7 ₂	同左 8.6 ₄	同左 8.5		
	生理食塩液		塩化ナトリウム (生理食塩液)	100mL*		無色澄明 100.0	96.0 ₂	88.0				
						*：本剤の生食溶液(1g/Sal.5mL)とネオフィリン注(250mg/10mL)を配合した後、生食95mLを加えた						

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、Gul.はブドウ糖注射液、XYは0.5%リドカイン注射液、Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表 (3剤配合)

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 pH：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 pH変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) pH3.90で白色沈殿>

掲載番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の使用量	本剤の使用量	外観／pH／残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
18	注射用パニマイシン	明治製菓	ジベカシン硫酸塩	100mg*	2g*	白色の粉末	白色沈殿					
	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	100mL		無色澄明 5.60	*：本剤(2g)を生食10mLに溶解した後、パニマイシン(100mg)を配合し、更に生食90mLを加えよく振り混ぜる					
19	パンスポリン静注用1g	武田	セフォチアム塩酸塩	1g*	1g*	白色の粉末	僅微黄色澄明 6.51		同左 6.50	微黄色澄明 6.50		
	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	100mL		無色澄明 6.30	100.0			101.7		
20	ビタメジン静注用	三共	リン酸チアミンジスルフィド・B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	1瓶	2g		僅微赤色澄明 5.02	同左 ₂ 5.04 ₂	同左 ₄ 5.02 ₄	同左 5.02	同左 5.02	
	ソリターT3号	清水	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	500mL		無色澄明 5.16	100.0			99.0	103.0	
20	ビタメジン静注用	三共	リン酸チアミンジスルフィド・B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	1瓶*	1g*		微紅色澄明 4.9	同左 4.9	同左 4.9	同左 4.9	同左 5.0	
	ソリターT3号	清水	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	200mL		無色澄明 5.1	100.0			100.0	99.0	
20	ビタメジン静注用	三共	リン酸チアミンジスルフィド・B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	1瓶*	2g*		微紅色澄明 4.9	同左 4.9	同左 4.9	同左 5.0	同左 5.1	
	ソリターT3号	清水	維持液(3)／乳酸ナトリウム・無機塩類・糖類剤	200mL		無色澄明 5.1	100.0			101.0	98.0	
21	ビタメジン静注用	三共	リン酸チアミンジスルフィド・B ₆ ・B ₁₂ 配合剤	1瓶*	1g*		淡赤色澄明 5.01	同左 ₂ 5.03 ₂	同左 ₄ 5.07 ₄	同左 5.04	同左 5.07	
	ラクテックG注	大塚工場	乳酸リンゲル液 (ソルビトール加)	100mL		無色澄明 6.51	100.0			99.3	100.9	
22	ファンギゾン	ブリistolスクイブ	アムホテリシンB(1)	50mg	0.5g		淡黄色 7.15				同左 6.68	
	大塚糖液5%	大塚工場	ブドウ糖	250mL			100.0				100.0	
23	ブリンペラン注	藤沢	塩酸メトロプロラミド	10mg/2mL	2g/D.W.10mL	無色澄明 3.50	無色澄明 5.32	同左 5.32	同左 5.30	同左 5.30	同左 5.30	
	アクテット注	日研	酢酸維持液(1)／血液代用剤	500mL		無色澄明 5.29						
24	ベストコール静注用1g	武田・ロシュ	セフメノキシム塩酸塩	1g*	1g*	白色の粉末	無色澄明 7.33		同左 7.38	僅微黄色澄明 7.34		
	大塚生食注	大塚工場	塩化ナトリウム (生理食塩液)	100mL		無色澄明 6.30	100.0			97.9		
						*：本剤(1g)を4mL、ベストコール(1g)を20mLの生理食塩液に溶解し、これらを残りの生理食塩液76mLに配合						

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、Gul.はブドウ糖注射液、XYは0.5%リドカイン注射液、Sol.は添付溶解液を示す。

セファメジンα注射用 配合変化表 (3剤配合)

<本剤の性状：白色～微帯黄白色の結晶 pH：生理食塩水に溶解(2g/100mL) 4.6～6.3 pH変動試験：生理食塩水に溶解(2g/100mL) pH3.90で白色沈殿>

掲載 番号	製品名	メーカー名	成分名	配合剤の 使用量	本剤の 使用量	外観／pH／残存率					備考	
						配合剤	配合後					
							配合直後	1時間	3時間	6時間		24時間
25	静注用ホスミシンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	2g(2瓶)*	2g*	白色の粉末	無色澄明	同左	同左	同左	同左	
							7.39	7.37	7.37	7.34		
		100.0		99.8		97.8						
	無色澄明	*：ホスミシンの生理食塩液(2g/Sal.100mL)6mLで本剤(2g)を溶解し、これを残りのホスミシンの生理食塩液(2g/Sal.100mL)94mLに配合										
6.14												
26	静注用ホスミシンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	2g	2g	白色の粉末	無色澄明	同左	同左	同左	同左	
							7.62	7.62	7.61	7.59	7.58	
		100.0		100.4		99.3						
	無色澄明											
4.51												
27	静注用ホスミシンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	1g*	1g*	白色の結晶性粉末	無色澄明				同左	
							7.28				7.25	
		100.0					98.9					
	無色澄明	*：本剤(1g)をフルクトラクト4mLに溶解、ホスミシン(1g)をフルクトラクト20mLに溶解して、これらを残りのフルクトラクト176mLに配合										
4.68												
28	静注用ホスミシンS	明治製菓	ホスホマイシンナトリウム	2g*	1g*	白色の結晶性粉末	無色澄明	同左	同左	同左	同左	
							7.56	7.55	7.55	7.53		
		100.0		99.9		99.7						
	無色澄明	*：本剤(1g)をラクテック注5mLに、また、静注用ホスミシンS(2g)をラクテック注20mLにそれぞれ溶かした後、2本の注射液にて両溶液を別々に吸い取り、これらを残りのラクテック注475mLに配合										
6.83												
29	ワゴステグミン注0.5mg	塩野義	ネオステグミンメチル硫酸塩	0.5mg/1mL	1g*	無色澄明	無色澄明		同左			
							5.4	5.2 ₂	5.3 ₄	5.3		
		100.0		97.0								
	無色澄明	*：本剤の生食溶液(1g/Sal.5mL)とワゴステグミン(0.5mg/1mL)を配合した後、生食95mLを加えた										

各時間欄の小数字は所定外の時間を示す。

(注) 製品名およびメーカー名は試験当時の名称を記載

配合量の/(溶解)、+(希釈)の右側に記載の略号：D.W.は注射用水、Sal.は生理食塩液、Gul.はブドウ糖注射液、XYは0.5%リドカイン注射液、Sol.は添付溶解液を示す。

試験方法

[1] 配合方法

本剤と配合剤の配合方法は、表に示す「本剤の使用量」「配合剤の使用量」に示す比率にて配合した。

[2] 保存条件および試験項目

1) 保存条件

本剤と配合剤を配合した後、原則として室温散光にて保存した。

2) 試験項目

外観： 配合直後、1時間、3時間、6時間、24時間後に 目視にて外観の変化を観察した。

pH： 配合直後、1時間、3時間、6時間、24時間後に 日局一般試験法 pH試験法 に準じてpHを測定した。

含量および残存率： 配合直後、24時間後に 配合溶液中のセファゾリンナトリウム水和物（本剤の薬効成分）含量を力価測定もしくは液体クロマトグラフ法により測定した。更に測定含量に基づき、配合直後の含量を100%とした残存率を算定した。

<参考情報>

溶解後のpH（添付文書記載値）

含量／溶解液量	溶解液	pH
1g(力価)/10mL	注射用水	4.8~6.3
1g(力価)/10mL	生理食塩液	4.8~6.3
1g(力価)/100mL	生理食塩液	4.6~6.3
2g(力価)/100mL	生理食塩液	4.6~6.3
1g(力価)/10mL	ブドウ糖注射液(5w/v%)	4.8~6.3
2g(力価)/100mL	ブドウ糖注射液(5w/v%)	4.6~6.3
0.25g(力価)/2mL	リトカイン注射液(0.5w/v%)	5.0~6.3
0.5g(力価)/2mL	リトカイン注射液(0.5w/v%)	5.0~6.3
1g(力価)/3mL	リトカイン注射液(0.5w/v%)	5.0~6.3

参考：【配合薬剤掲載一覧（五十音順）】

<各製品については、各々の添付文書等をご確認ください。>

	製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	掲載番号	
あ行	アクチット輸液	アクチット注	114	
	アスバラカリウム注10mEq	アスバラK注射液	51	
	アタラックスーP注射液(50mg/ml)	同左	4	
	アドナ注(静脈用)100mg	アドナ(AC-17)注射液(静脈用)	116	
	アドリアシン注用10	アドリアシン注	142	
	アトロピン硫酸塩注0.5mg「タナベ」	硫酸アトロピン注射液タナベ	6	
	アブシード静注500mg	アブシード注	163	
	アミノトリバ1号輸液	同左	73	
	アミノトリバ2号輸液	同左	74	
	アミノフリード輸液	同左	75	
	アミノレバン点滴静注	アミノレバン	70	
	アミバレン輸液	アミバレン	71	
	アリナミンF50注	同左	38	
	イセバシン注射液400	同左	150	
	イノバン注200mg	同左	10	
	イントラファット注10%(販売中止)	イントラファット注射液(販売中止)	83	
	イントラリボス輸液10%	イントラリボス10%	84	
	ヴィーンD輸液	ヴィーンD注	99	
	ヴィーンF輸液	ヴィーンF注	98	
	ヴィーンF輸液	ヴィーンF注	98	
	ウログラフィン注76%	ウログラフィン76%	166	
	エクザール注射液10mg	エクザール	144	
	エクサシン注射液200	エクサシン注射液	151	
	エルネオバ1号輸液	同左	81	
	塩酸バンコマイシン点滴静注用0.5g	同左	147	
	大塚塩カル注2%	塩カル注「オーツカ」	49	
	大塚食塩注10%	同左	85	
	大塚糖液5%	10%大塚糖液	55	
	大塚糖液10%	20%大塚糖液	56	
	大塚糖液50%	50%大塚糖液	57	
	オルガドロン注射液3.8mg	オルガドロン注射液	30	
	か行	オンコピン注射液1mg	オンコピン	143
		ガスター注射液20mg	同左	21
キシロカイン注射液0.5%		同左	5	
強力ネオミノファーゲンシー静注20mL		強力ネオミノファーゲンシー	122	
強力ネオミノファーゲンシー静注20mL		同左	123	
キリット注5%		5%キリット注	61	
キロサイド注20mg		キロサイド注	137	
キロサイド注40mg		キロサイド注	136	
グリセオール注		同左	17	
クリニット注10%		同左	62	
KN3号輸液		KN補液3B	93	
ゲンタシン注10		同左	155	
ゲンタシン注40		ゲンタシン注	156	
コスメゲン静注用0.5mg		コスメゲン	139	
1%コンドロン注(販売中止)		同左	128	
コンレイ60%注20mL		コンレイ注	165	
さ行		サヴィオゾール輸液	同左	107
		サクシゾン注射液100mg	サクシゾン	27
		サクシゾン注射液300mg	サクシゾン300	28
		ザンタック注射液100mg	同左	22
	シーバラ注	同左	48	
	シグマート注12mg	同左	13	
	ジゴシン注0.25mg	ジゴシン注	8	
	ジプロフィリン注300mg「エーザイ」	ネオフィリンM注	9	

	製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	掲載番号	
さ行	水溶性ブレドニン10mg	同左	32	
	生理食塩液	同左	86	
	セファランチン注10mg	同左	36	
	ソリターT1号輸液	ソリターT1号	87	
	ソリターT2号輸液	ソリターT2号	97	
	ソリターT3号G輸液	ソリターT3号G	92	
	ソリターT3号輸液	ソリターT3号	90	
	ソリターT4号輸液	ソリターT4号	96	
	ソル・コーテフ注射用100mg	同左	26	
	ソル・メドロール静注用1000mg	ソル・メドロール1000	33	
	ソルコセリル注2mL	ソルコセリル「注」	24	
	ソルデム1輸液	同左	88	
	ソルデム3A輸液	同左	91	
	ソルラクト輸液	同左	103	
	ソルラクトS輸液	同左	104	
	ソルラクトD輸液	同左	109	
	ソルラクトTMR輸液	同左	110	
	た行	ダウノマイシン静注用20mg	ダウノマイシン	141
		タガメット注射液200mg	同左	20
		タチオン注射用200mg	タチオン注射用	124
		タチオン注射用200mg	同左	125
		ダラシンS注射液600mg	同左	145
		チエナム点滴静注用0.5g	チエナム点滴用	158
		注射用エンドキサン100mg	注射用エンドキサン	132
注射用蒸留水		同左	164	
注射用タゴシッド200mg		同左	148	
注射用パニマイシン100mg		注射用パニマイシン	157	
注射用フサン10		注射用フサン	130	
注射用メソトレキセート5mg		同左	133	
低分子デキストランL注		同左	106	
低分子デキストラン糖注		同左	89	
デカドロン注射液3.3mg		デカドロン注射液	29	
デポ・メドロール水懸注20mg		デポ・メドロール20mg	34	
ドグマチール筋注50mg		ドグマチール注射液	23	
トブラシン注60mg	トブラシン注	152		
トランサミン注10%	トランサミンS注	117		
トリノシンS注射液20mg	同左	129		
トリバレン1号輸液	トリバレン1号	63		
トリバレン2号輸液	トリバレン2号	64		
ドルミカム注射液10mg	同左	1		
な行	ナイクリン注射液20mg	同左	41	
	ニコリン注射液100mg	同左	15	
	ネオバレン1号輸液	同左	79	
	ネオバレン2号輸液	同左	80	
	ネオラミン・スリービー液(静注用)	同左	45	
	ノボ・ヘパリン注1万単位/10mL	ノボ・ヘパリン注1万単位	121	
	ハイカリック液-1号	同左	65	
	ハイカリック液-2号	同左	66	
	ハイカリック液-3号	同左	67	
	バム静注500mg	バム注射液住友	127	
は行	バルクス注10μg	同左	14	
	ハルトマンD液「小林」	ハルトマンD液-ミドリ	108	
	ハルトマン輸液「NP」	ハルトマン液-ミドリ	102	
	パントール注射液500mg	同左	42	
	ビーフリード輸液	同左	82	

	製品名（2014年4月現在）	掲載されている製品名	掲載番号	
は行	ピクシリン注射液0.25g	注射用ピクシリン	153	
	ピタジェクト注キット	同左	47	
	ピタシミン注射液100mg	同左	43	
	ピタシミン注射液500mg	同左	44	
	ピタメジン静注用	同左	46	
	ヒューマリンR注100単位/mL	同左	35	
	5-FU注250mg	5-FU協和	135	
	ファンガード点滴用75mg	同左	162	
	フィジオゾール3号輸液	フィジオゾール・3号	95	
	フェジン静注40mg	フェジン	50	
	ブスコバン注20mg	ブスコバン注射液	7	
	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノール-5%	53	
	10%ブドウ糖注射液	同左	54	
	5%ブドウ糖注射液	同左	52	
	トラフル注400mg	トラフル注	134	
	ブラスアミノ輸液	ブラスアミノ	72	
	フラピタン注5mg	同左	39	
	プリンペラン注射液10mg	同左	25	
	フルカリック1号輸液	同左	76	
	フルカリック2号輸液	同左	77	
	フルカリック3号輸液	同左	78	
	フルクトラクト注	同左	94	
	20%フルクトン注	同左	59	
	5%フルクトン注(販売中止)	同左	58	
プレオ注射用15mg	プレオ	140		
ヘスバンダー輸液	ヘスバンダー	115		
ヘパリンカルシウム注1万単位/10mL「AY」	ヘパリンカルシウム注1万単位/10mL「味の素」	120		
ペルサンチン静注10mg	ペルサンチン注射液	12		
ペントシリン注射用1g	同左	154		
ボタコールR輸液	ボタコールR	111		
ま行	マイトマイシン注用2mg	マイトマイシン協和S	138	
	マルトス輸液10%	マルトス-10	60	
	20%マンニトール注射液「YD」	20%マンニトール注射液「日研」	16	
	ミノマイシン点滴静注用100mg	点滴静注用ミノマイシン	160	
	ムコフィリン吸入液20%	ムコフィリン液	18	
	メイロン静注7%	メイロン	126	
	メタボリンG注射液20mg	同左	37	
	メチロン注25%	同左	2	
	や行	輸血用チトラミン「フソー」	同左	119
		ユナシン-S静注用0.75g	同左	159
ら行		ラクテックG輸液	ラクテックG注	105
		ラクテック注	同左	101
		ラシックス注20mg	同左	11
		リハビックス-K1号輸液	リハビックス-K1号	68
		リハビックス-K2号輸液	リハビックス-K2号	69
		硫酸カナマイシン注射液1000mg「明治」	同左	161
		リンゲル液「オーツカ」	同左	113
		リンゲル液「フソー」	リンゲル液	112
	リンコシン注射液600mg	リンコシン注射液	146	
	リンデロン注4mg(0.4%)	リンデロン注	31	
レプチャーゼ注1単位	同左	118		
ロイコン注射液20mg	同左	131		
ロピオン静注50mg	同左	3		

参 考 : 【 配 合 薬 剤 (多 剤) 掲 載 一 覧 (五 十 音 順) 】

変更後の製品名※: H16.6.2付け通知 各製品については、各々の添付文書等をご確認ください。>

配合薬剤情報入力欄	配 合 薬 剤 ①		配合薬剤情報入力欄	配 合 薬 剤 ②		掲載 番号
	製品名 (2014年4月現在)	掲載されている製品名		製品名 (2014年4月現在)	掲載されている製品名	
アザクタム注射用1g	アザクタム注射用1g	同左	大塚生食注	大塚生食注	同左	1
アスバラK注射液	アスバラカリウム注10mEq	アスバラK注射液	グルノン-5%	ブドウ糖注5%PL「フソー」	グルノン-5%	2
アトニン-O1単位	アトニン-O注1単位	アトニン-O1単位	クリニット注10%	クリニット注10%	同左	3
注射用硫酸アミカシン「萬有」	アミカシン硫酸塩注射用200mg「日医工」	注射用硫酸アミカシン「萬有」	大塚生食注	大塚生食注	同左	4
アミパレン	アミパレン輸液	アミパレン	トリパレン1号	トリパレン1号輸液	トリパレン1号	5
			トリパレン2号	トリパレン2号輸液	トリパレン2号	6
注射用エフオーワイ	注射用エフオーワイ100	注射用エフオーワイ	生理食塩液	生理食塩液	同左	7
カシロン	カシロン静注10mL	カシロン	グルノン-20%	ブドウ糖注20%PL「フソー」	グルノン-20%	8
ゲンタシン注10	ゲンタシン注10	同左	生理食塩液	生理食塩液	同左	9
シオマリン静注用1g	シオマリン静注用1g	同左	大塚生食注	大塚生食注	同左	10
ジギラノゲンC注射液	ジギラノゲン注0.4mg	ジギラノゲンC注射液	生理食塩液	生理食塩液	同左	11
セフォペラジン注射用1g	セフォペラジン注射用1g	同左	大塚生食注	大塚生食注	同左	12
セフメタゾン静注用1g	セフメタゾン静注用1g	同左	大塚生食注	大塚生食注	同左	13
ソルコセリル「注」	ソルコセリル注2mL	ソルコセリル「注」	KN補液3B	KN3号輸液	KN補液3B	14
チエナム点滴用	チエナム点滴静注用0.5g	チエナム点滴用	大塚生食注	大塚生食注	同左	15
ネオフィリン注	ネオフィリン注250mg	ネオフィリン注	アクチット注	アクチット輸液	アクチット注	16
			生理食塩液	生理食塩液	同左	17
注射用パニマイシン	注射用パニマイシン100mg	注射用パニマイシン	大塚生食注	大塚生食注	同左	18
パンスポリン静注用1g	パンスポリン静注用1g	同左	大塚生食注	大塚生食注	同左	19
ビタメジン静注用	ビタメジン静注用	同左	ソリター-T3号	ソリター-T3号輸液	ソリター-T3号	20
			ラクテックG注	ラクテックG輸液	ラクテックG注	21
ファンギゾン	ファンギゾン注射用50mg	ファンギゾン	大塚糖液5%	大塚糖液5%	同左	22
プリンペラン注	プリンペラン注射液10mg	プリンペラン注	アクチット注	アクチット輸液	アクチット注	23
静注用ホスミンS	ホスミンS静注用1g	静注用ホスミンS	大塚生食注	大塚生食注	同左	25
			大塚糖液5%	大塚糖液5%	同左	26
			フルクトラクト注	フルクトラクト注	同左	27
			ラクテック注	ラクテック注	同左	28
			生理食塩液	生理食塩液	同左	29
ワゴスチグミン注0.5mg	ワゴスチグミン注0.5mg	同左	生理食塩液	生理食塩液	同左	29

合成セファロスポリン製剤

セファメジンα筋注用0.25g・0.5g

セファメジンα注射用0.25g・0.5g・1g・2g

セファメジンα点滴用キット1g・2g

注射用セファゾリンナトリウム水和物

一般名又は成分 単位/容量 [溶解液の種類]	投与方法	用時 溶解	規格 pH域	試料 pH	(A) N/10HCl (B) N/10NaOH	変化点pH 又は最終pH	移動 指数	変化所見	希釈試験								浸透圧比 (約)
									20mL				500mL				
									0	30min	1hr	3hr	0	30min	1hr	3hr	
セファゾリンナトリウム水和物 0.25g・0.5g・1g [0.5%リドカイン注射液]	筋	●	5.0~6.3 (0.25g/2mL)	5.00 (0.25g/ 2mL)	(A) 0.08	4.40	0.60	白濁	4.4 +	+	+	+	4.6 -	-	-	- (5.6)	1
				(B) 10.0	12.40	7.40	(黄色澄明)	12.1 -	(-)	(-)	(-)	11.0 -	(-)	(-)	(-) (5.6)		
			5.0~6.3 (0.5g/2mL)	5.30 (0.5g/ 2mL)	(A) 0.20	4.40	0.90	白濁	4.2 +	+	+	+	4.7 -	-	-	- (5.6)	2
				(B) 10.0	12.00	6.70	(黄色澄明)	11.6 (-)	(-)	(-)	(-)	10.3 (-)	(-)	(-)	(-) (5.6)		
セファゾリンナトリウム水和物 0.25g・0.5g・1g・2g [注射用水]	静	●		5.50 (1g/ 3mL)	(A) 0.45	4.40	1.10	白濁	4.4 +	+	+	+	4.4 -	-	-	- (5.0)	-
				(B) 10.0	11.60	6.10	(黄色澄明)	11.7 (-)	(-)	(-)	(-)	11.7 (-)	(-)	(-)	(-) (5.0)		
			4.8~6.3 (1g/10mL)														1
セファゾリンナトリウム水和物 0.25g・0.5g・1g・2g [生理食塩液]	静	●	4.8~6.3 (1g/10mL)														2
セファゾリンナトリウム水和物 1g・2g [生理食塩液]	点	●	4.6~6.3 (2g/100mL)	5.20 (2g/ 100mL)	(A) 1.80	3.90	1.30	白色沈殿									1
				(B) 10.0	7.90	2.70	(黄色澄明)										
セファゾリンナトリウム水和物 0.25g・0.5g・1g・2g [5%ブドウ糖注射液]	静	●	4.8~6.3 (1g/10mL)														2
				5.20 (2g/ 100mL)	(A) 1.72	4.00	1.20	白色沈殿									
			4.6~6.3 (2g/100mL)	(B) 10.0	7.90	2.70	(黄色澄明)										

参考文献)社内報告書

〔凡 例〕

1. 一般名又は成分、単位／容量

用時溶解して用いる注射薬はその溶解に用いた溶解液の種類を〔 〕に記入した。

2. 投与方法

静は静脈内注射、点は点滴静注、筋は筋肉内注射、皮は皮下注射、動は動脈内注射を意味する。

3. 用時溶解

●印は用時溶解して用いる注射薬を示し、※は用時懸濁して用いる注射薬を示す。
空欄は溶解済の注射薬を示す。

4. 規格pH域

添付文書記載のpH域を記入した(用時溶解の製剤は左欄の〔 〕に記載の溶解液を用い、製品の容量／溶解液の液量を()内に示した)。

5. 試料pH

実験に供した注射薬のpHで、用時溶解して用いる注射薬では一般名又は成分単位／容量に記入された条件におけるpHを示す(用時溶解の製剤は左欄の〔 〕に記載の溶解液を用い、製品の容量／溶解液の液量を()内に示した)。

6. (A) N/10 HCl、(B) N/10 NaOH

0.1N HCl、0.1N NaOHにより上限を10mLとして滴定を行ない、外観変化が認められた場合は、この時の滴下mL数とし、外観変化が認められなかった場合は10mLとした。

変化点pHまたは最終pH：上記滴定により、外観変化が認められたpHを変化点pHとし、外観変化が認められなかった場合は、10mL滴下時のpHを最終pHとした。

移動指数：上記pHと試料pHとの差を示す。

7. 変化所見

0.1N HCl、0.1N NaOHの滴定における外観変化を記入した。

8. 希釈試験における20mL、500mLの0の欄の数値は希釈直後のpH、500mLの3hrの欄()内の数値は使用した蒸留水のpHを示す。

+は外観変化の認められるもの。

-は外観変化の認められないもの。すなわち再び説明となったことを意味する。

()は外観変化のうち、変色をあらわす。判定はいずれも肉眼的に行う。

9. 浸透圧比

浸透圧比は氷点降下法により測定し、生理食塩液を1として比であらわした(添付文書記載の値を記載した)。

10. その他

用時溶解以外の空欄は、データなしを意味する。

(幸保文治著「注射薬便覧」南山堂1976の凡例に基づく)

注射薬のpH変動試験法及び希釈試験法

1. 試料

1アンプル、1バイアル中の容量が10mL以上の場合には10mL、10mL未満の場合には1アンプル、1バイアルの容量をもって試料とする。用時溶解して用いる注射薬は添付の溶解液、又は添付文書中に指定の注射液の指定量で溶解する。

2. pH変動試験法

0.1N HCl、0.1N NaOHにより、上限を10mLとして滴定を行ない、外観変化が認められた場合は、この時のpH(変化点pH)及び滴定量を測定する。また、外観変化が認められなかった場合は、10mL滴下時のpH(最終pH)を測定する。

3. 希釈試験

外観変化の認められるものについては変化点pHにおいて、さらに20mLおよび500mLの蒸留水を加えて良く攪拌し、外観変化の状態を希釈直後、30分、1時間、3時間、室温にて観察する。

(幸保文治著「注射薬便覧」南山堂1976 P.32に基づく)